

令和元年度 第32回 愛知県高等学校体育連盟研究大会

令和元年11月22日(金)
ルブラ王山にて

1. 日程と内容

開会式 13:00～13:20



- 1 開会の言葉
- 2 挨拶 愛知県高等学校体育連盟会長 霊池 恵量
- 3 来賓祝辞 愛知県教育委員会学習教育部長 小林 整次
愛知県公立高等学校長会会長 荻原 哲哉
- 4 来賓紹介 愛知県高等学校体育連盟理事長 古井 成之
- 5 発表者・助言者紹介

2. 分科会 13:30～14:50

第1分科会

愛知県高等学校体育連盟 バスケットボール部会

「環境に応じたチームづくり ～全国大会を目指して～」 愛知県立千種高等学校 成田真一

高校バスケットボールには大きく分けて2つの全国大会がある。高校総体とウインターカップである。毎年多くのチームがその舞台を目指し日々努力している。同じコート・同じ条件下で対戦し勝敗を競うが、各チーム練習環境や練習時間などは同じではない。いかに与えられた環境下で創意工夫し、勝負できるチームを作るのか。本校の現状と取り組みを紹介するとともに今後の課題について研究していく。



愛知県高等学校体育連盟 ホッケー部会

「ホッケー競技における普及と強化の現状と今後の展望」 名古屋市立名古屋商業高等学校 天野貴彦



2018年にジャカルタで開催されたアジア大会で、ホッケー日本代表は史上初の男女アベック優勝を果たし、来年開催の東京五輪でもその活躍が期待されている。しかしながら、愛知の高校ホッケー界に目を転じてみると、「ホッケー王国愛知」復活の糸口を未だに掴み切れずにいる。

今回、県内の高校の選手・指導者にアンケート調査を実施し、今後の普及・強化の問題点を探っていききたい。

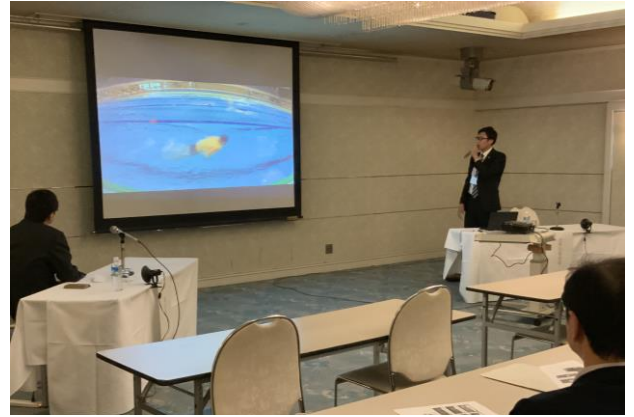
第2分科会

愛知県高等学校体育連盟 水泳部会

「トップスピードを上げるトレーニング」 愛知みずほ大学瑞穂高等学校 大西悠太

近年、スポーツ界においてはティーンエイジャーから20代前半の活躍が著しく、高校生もその一翼を担っているが、水泳界も例外ではない。本校水泳部は全国制覇、日本代表選手輩出を目標に日々活動しており、その指導においては、常に水泳界のトレンドを意識し、情報の収集に努めている。

追求するコンセプトは、「いかにトップスピードを上げるか」である。その指導において実施している高負荷をかけてトレーニングメニューおよび、推進力を高め、最大限に水をとらえる動きを身体に覚え込ませるドリルワークを紹介したい。



愛知県高等学校体育連盟 ヨット部会

「ヨット競技における安全対策とその実践」 愛知県立碧南工業高等学校 伊藤毅



ヨット競技において、陸上はもとより、海上における「安全」は技術の巧拙以前に重要視すべき点である。地面に足がついていない状態、あるいは岸から遠く離れた場所で練習や競技が行なわれるのは本競技だけではないだろうか。

本競技は自然を相手にしている大変奥深いスポーツである。自然をいかにして味方につけ、どれだけのことを知るかで、ヨットに対する技術も向上していく。環境と態勢を整えた中で練習、レース運営をすることで、競技力の向上にも繋がればと考え、本テーマを設定した。

第3分科会

愛知県高等学校体育連盟 ソフトボール部会

『 「男子ソフトボールの魅力」 一次世代への普及と発展を目指してー』 豊川高等学校 石田潤

ソフトボールといえば、日本国内では女子の競技のイメージが強いようで、男子ソフトボールに競技者・指導者として取り組んできた者にとっては、「男子もソフトボールをするの?」「何で野球しないの?」などと質問され、複雑な思いをした人も多いという。40年近く、競技者・指導者として「男子ソフトボール」とかかわってきた私も同様の経験を多くしてきたし、未だに「男子ソフトボールの魅力」が理解されないことに苦しむことが多い。

高校に入って初めて男子ソフトボールと出会い、その魅力に取りつかれ練習に打ち込む選手たちと、厳しい環境の中でも競技力向上と、人間形成を目指して指導に打ち込んできた指導者の思いを報告する。





ラグビーフットボール競技は、各地区のブロック国体を勝ち上がった県が、本国体に出場する。全国から14チームが集まり、少年の部は15人制で行なわれる。

ラグビー少年愛知は、2018年度の時点で、東海ブロック国体を11連覇しており、近年では東海地区の他県を寄せ付けない結果を出すことができている。しかし、本国体では、過去に準優勝や3位などの好成績を収めたこともあったが、未だ優勝経験は無いのが現状である。この状況を打破し、本国体で優勝するため、「オール愛知一貫指導」を2016年度より開始し、強化をしている。

今回の研究発表では、この一貫指導の成果と課題、今後の展望を発表する。

3. 講演 15:00～16:30 「「生きる力」を育む部活動」

講師 元・長崎県立国見高等学校サッカー部監督

現・長崎総合科学大学教授

長崎総合科学大学附属高等学校サッカー部総監督 小嶺 忠敏 氏



4. 閉会 16:30～16:35